



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 株式会社 ジェイテック

上場取引所 東

コード番号 2479 URL <http://www.j-tec-cor.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤本 彰

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 小川 典男

TEL 03-6228-6463

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	2,293	8.5	50	23.2	49	24.1	46	8.0
29年3月期第3四半期	2,507	1.6	66	283.2	65	299.0	50	275.6

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 62百万円 (11.4%) 29年3月期第3四半期 55百万円 (184.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	5.37	
29年3月期第3四半期	5.85	5.75

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	1,730	848	49.1	99.06
29年3月期	1,819	803	44.2	93.79

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 848百万円 29年3月期 803百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		2.00	2.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,428	2.9	102	17.6	101	18.0	71	20.7	8.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	8,572,400 株	29年3月期	8,572,400 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	2,800 株	29年3月期	2,800 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	8,569,600 株	29年3月期3Q	8,548,608 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資の増加、企業収益や雇用情勢の改善傾向が続き、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、中国や新興国の景気減速懸念、米国の金融政策の不確実性、東アジア・中東地域における地政学リスクの高まり等により、世界経済の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループの主力事業である技術職知財リース事業においては、主要取引先である自動車業界での自動運転技術実用化に向けた取り組みや、IoT関連の技術開発の推進等を背景として、自動車関連分野やソフトウェア開発分野、半導体関連分野のテクノロジスト需要が堅調に推移いたしました。

平成29年10月入社の新卒テクノロジストについては、早期配属を推し進めたことにより、稼働率は前年同期と同水準となりました。また、既存テクノロジストの高付加価値業務への配属に引き続き注力した結果、契約単価は前年同期を上回りました。

一方で、技術系人材の獲得競争が激化している中、新規採用の強化を図ってまいりましたが、計画どおりのテクノロジスト確保は厳しく、人材不足により案件に対応しきれない状況にありました。

費用面においては、人材獲得強化のため採用費が前期より増加した一方で、その他の費用については全社を挙げた業務効率化による販売費及び一般管理費の抑制を継続して推し進めました。それにより、販管費率は前年同期と同水準となり、利益獲得に寄与いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高2,293,513千円（前年同期比8.5%減）、営業利益50,883千円（前年同期比23.2%減）、経常利益49,782千円（前年同期比24.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益46,004千円（前年同期比8.0%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

① 技術職知財リース事業

情報処理関連や半導体・集積回路関連分野の顧客企業からの取引が前年同期より増加したものの、他分野の減収をカバーできず、事業全体の売上高が減少となった結果、売上高は2,187,345千円（前年同期比7.4%減）、セグメント利益は282,997千円（前年同期比6.3%減）となりました。

② 一般派遣及びエンジニア派遣事業

情報処理関連の分野で一部技術職知財リース事業へシフトしたこともあり、事業全体の売上高が減少となったものの、販売費及び一般管理費の削減により、売上高は113,158千円（前年同期比22.2%減）、セグメント利益は5,546千円（前年同期は8,394千円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は1,730,167千円となり、前連結会計年度末より88,921千円の減少となりました。これは主に売掛金の減少70,831千円、現金及び預金の減少57,407千円によるものであります。

負債合計は881,251千円となり、前連結会計年度末より134,135千円減少いたしました。これは主に長期借入金の返済による減少76,591千円、賞与引当金の減少67,957千円によるものであります。

純資産合計は848,916千円となり、前連結会計年度末より45,214千円の増加となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上46,004千円、剰余金の配当による減少17,139千円、その他有価証券評価差額金の増加13,649千円によるものであります。

なお、自己資本比率は49.1%と前連結会計年度末の44.2%に比べ4.9ポイント上昇いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月9日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,116,257	1,058,850
売掛金	430,771	359,939
仕掛品	1,060	8,690
繰延税金資産	60,318	60,318
その他	46,775	65,810
貸倒引当金	△877	△746
流動資産合計	1,654,307	1,552,863
固定資産		
有形固定資産	12,823	9,874
無形固定資産		
のれん	40,430	31,100
その他	4,118	2,958
無形固定資産合計	44,548	34,058
投資その他の資産		
敷金及び保証金	64,181	70,468
その他	43,228	62,902
投資その他の資産合計	107,409	133,371
固定資産合計	164,781	177,304
資産合計	1,819,088	1,730,167
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	102,688	102,688
未払金	114,208	91,027
未払費用	47,012	80,413
未払法人税等	42,975	297
未払消費税等	40,619	31,395
賞与引当金	150,431	82,474
その他	22,434	63,524
流動負債合計	520,370	451,820
固定負債		
長期借入金	349,420	272,829
繰延税金負債	6,569	12,594
退職給付に係る負債	137,363	142,883
その他	1,662	1,124
固定負債合計	495,016	429,430
負債合計	1,015,386	881,251
純資産の部		
株主資本		
資本金	261,834	261,834
資本剰余金	246,328	246,328
利益剰余金	277,825	306,690
自己株式	△659	△659
株主資本合計	785,329	814,194
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,739	31,389
退職給付に係る調整累計額	633	3,332
その他の包括利益累計額合計	18,372	34,721
純資産合計	803,702	848,916
負債純資産合計	1,819,088	1,730,167

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	2,507,072	2,293,513
売上原価	1,918,228	1,770,180
売上総利益	588,844	523,332
販売費及び一般管理費	522,624	472,449
営業利益	66,219	50,883
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	304	254
助成金収入	900	300
その他	232	185
営業外収益合計	1,437	740
営業外費用		
支払利息	2,107	1,840
営業外費用合計	2,107	1,840
経常利益	65,550	49,782
特別利益		
有価証券売却益	690	—
新株予約権戻入益	206	—
特別利益合計	896	—
特別損失		
固定資産除却損	964	1,440
特別損失合計	964	1,440
税金等調整前四半期純利益	65,481	48,342
法人税、住民税及び事業税	8,003	2,338
法人税等調整額	7,467	—
法人税等合計	15,470	2,338
四半期純利益	50,011	46,004
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	50,011	46,004

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	50,011	46,004
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,856	13,649
退職給付に係る調整額	4,125	2,699
その他の包括利益合計	5,982	16,349
四半期包括利益	55,993	62,353
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	55,993	62,353
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 1
	技術職知財 リース事業	一般派遣及び エンジニア 派遣事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,361,710	145,362	2,507,072	—	2,507,072
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—
計	2,361,710	145,362	2,507,072	—	2,507,072
セグメント利益又は損失(△)	301,956	△8,394	293,562	△227,342	66,219

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額(△227,342千円)の主なものは、親会社本社の管理部門に係る費用であります。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成29年4月1日至平成29年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 1
	技術職知財 リース事業	一般派遣及び エンジニア 派遣事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,187,345	106,167	2,293,513	—	2,293,513
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	6,990	6,990	△6,990	—
計	2,187,345	113,158	2,300,503	△6,990	2,293,513
セグメント利益	282,997	5,546	288,544	△237,660	50,883

(注) 1. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. セグメント利益の調整額(△237,660千円)の主なものは、親会社本社の管理部門に係る費用であります。